

平成 26 年度座談会「町長と語ろうまちづくり」(三保地区)

開催日時	平成 26 年 11 月 6 日 (木) 午後 7 時から午後 9 時	天気 曇り
場所	三保支所	
町民参加者	男 25 人 女 9 人 (40 代以下 7 人、50 代 4 人、60 代以上 23 人)	
町出席者	町長、副町長、教育長、参事兼企画財政課長、総務防災課長、商工観光課長、参事兼都市整備課長、事務局 2 人	

出席者から出された主な意見や提案

《テーマ：公共施設の廃止に伴う跡地等の利用計画について（ハイツ&ヴィラ・三保中学校）》

○ハイツ&ヴィラ跡地活用について、以前地元の地区振を中心にこんなものを作ってもらえたらいいのではないかと案を出した。その後、話が途切れているような状態のため、これから先どういう計画でいるのかを確認したい。

○中学校の跡地利用について、以前跡地利用委員会を設置し色々と調査をしたが、跡地利用の上手い方法も見つからずそのままになっている。町として良い考えがあればお聞かせいただきたい。

○跡地利用の問題については、色々な人が呼べる施設ができ、そこで働いて生活できるような施設になればよいと思う。

○ハイツ&ヴィラ跡地利用について、プロジェクトチームを作って、地元の若い人が考えるようにし、2か月や3か月に一度は定期的に会議を開き、町と地域の連携を密にする必要があるのではないかと。

《テーマ：県道の拡幅、改修について（中川～箒沢の間）》

○中川から箒沢間の県道の拡幅は、箒沢地区にとっては何十年もの悲願である。

○犬越路林道を期間や時間の限定、車種の限定などを検討した中で、津久井の方に観光的に行くことは良いと思うがどうか。

《テーマ：町政全般》

○山北山中湖線が崩れていて、人が歩けない状態となっている。春と秋には多くのハイカーが通る道なので、営林署が関係すると思うが、人が通れる程度には何とか維持してもらえないか。

○森林館や薬草園が活用されておらずもったいない。

○10月のPTAの会議の時に、清水小学校が閉校することに伴う給食についての説明が町からあった。いきなりの説明で納得していない保護者も多い。今後は町として早めに説明等の対応をして、納得させるような進め方をして欲しい。

○エネルギーの面で、丹沢湖の水や山の木、温泉を使ってエネルギーを生み出すことなどができないかと思っているので、町の考え方を伺いたい。

○町では前々から観光立町ということを出しているが、最近では閉店閉店となってきていて非常に危機感を感じている。ある程度閉店した場合でも、次に何をするかを我々も考えなければならぬとも思っており、ただ閉店しましたでは無責任かなと思う。